キャラクター名
津軽　湊　ツガル　ミナト

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ バロール	ワークス	不良高校生	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	16	性別	男
覚醒	無知	衝動	憎悪	初期侵食率	33 %
出自	親戚と疎遠	経験	転校	邂逅	腐れ縁

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	1	2			6
感覚	1	0	0			1
精神	2	0	0			2
社会	2	0	0			2

HP	34
行動値	4
(非装備時)	4
戦闘移動	9
全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			ＲＣ			交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転：	2		芸術：			知識：			情報：裏社会	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
全力の拳	白兵	6r+2		19		破壊のフルパワーアタック
突撃	白兵	10r+2		20+2D		コン漆黒一閃　侵食7
粉砕	白兵	10r+2		20+2D		コン漆黒　侵食5
憎悪の拳(100%)	白兵	6r+2		25		破壊のフルパワーアタック

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
応急手当キット	
コネ：要人への貸し	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
対抗種	P	N		
原田美奈子	P　友情	N 疎外感		
春日恭二	P 親近感	N　嫌気		
白銀明日香	P　庇護	N 不快感		
佐弦結斗	P　憧憬	N　隔意		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:　4	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
フルパワーアタック	3	4	セット	至近	自身	自動	80↑	
効果：	白兵攻撃力 LV * 5 行動値0							
完全獣化	1	6	マイナー	-	自身	自動	-	
効果：	シーン中肉体判定D + LV + 2 アイテム装備使用不可							
破壊の爪	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：	素手の攻撃力変更 + LV + 8							
斥力跳躍	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：	飛行状態で戦闘移動　距離+LV*2							
コンセントレイト：バロ	2	2	メジャー	-	-	シンド	-	
効果：	クリティカル値 - LV(下限7)							
漆黒の拳	1	3	メジャー	武器	単体	白兵	-	
効果：	装甲無視　攻撃力 + LV　素手のみ							
猫の瞳	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：	シーン中暗視効果　知覚							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

シナリオ用キャラクター。高校２年生。
普段は小柄だが、完全獣化すると体が膨張して身長２メートルの体重１２０になり、体表は黒く、蛇の鱗のようなもので覆われる。
頭部も同様だが、口は裂け、目の部分には模様のようなものしか確認できなくなる。(模様のように見えるのは細かい目の集合)
獣化時は性格も通常と比べて狂暴化する傾向にあり、対峙した相手を必要以上に傷つけてしまう場合がある。
ただし理性はあるらしく会話は可能で敵対するもの以外には危害を加える様子はない。
完全獣化時以外にもオーヴァードの力を発現するときには「部分的に」体を変化させることができる。
その場合、変化した部分のみ体が膨張し鱗に覆われたような非常に歪な見た目になる。
変身時の姿を「遺伝子異常で筋肉が肥大した蛇人間」と言われたことがある。
キュマイラの特性を以てしても、なぜ体が不自然な膨張をするのかの詳細は解っていない。
本当に遺伝子異常の動物だの、バロールのディメンション能力で質量を増やしているだの、魔眼が詰まっているだの諸説ある。
ちなみに他の姿に変化することは不可能。

「日常」を重視しており、「非日常」であるオーヴァードを忌避している。そのため、ＵＧＮに対してもあまり協力的な姿勢を示さない。
オーヴァードに覚醒している以上、専門の組織に所属することが身を守ることに繋がると考えたものの、「非日常」を推奨するＦＨとは
相容れないため消去法でＵＧＮに所属している。

中学１年生の時、朝起きたら左腕が変化していた時が最初に自己の覚醒を認識した瞬間となる。いつ何がきっかけで覚醒したかは正確には不明。
幸い腕はすぐに元に戻ったことと、周囲からの反応を恐れたため誰にも相談せずに生活を続けた。
この時期に覚醒すると特に一種の選民思想に憑りつかれる場合があるが、湊はそうはならず、むしろ今までの人生や日常が否定されるような
言い知れぬ恐怖感に苛まれる日々を送ることとなった。
上記のようなストレスを抱えたまま２年が過ぎ、中学３年生になったころ。湊は運悪く街中で学生同士の諍いに巻き込まれることとなる。